

福浦断層に関する調査一覧表

福浦断層に関する調査一覧表

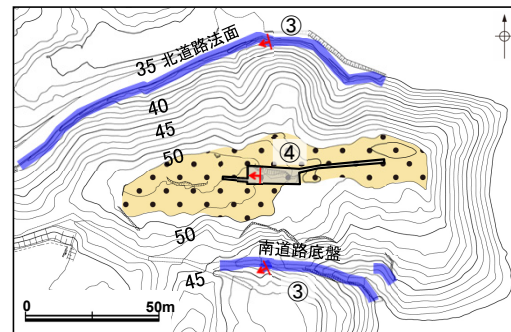
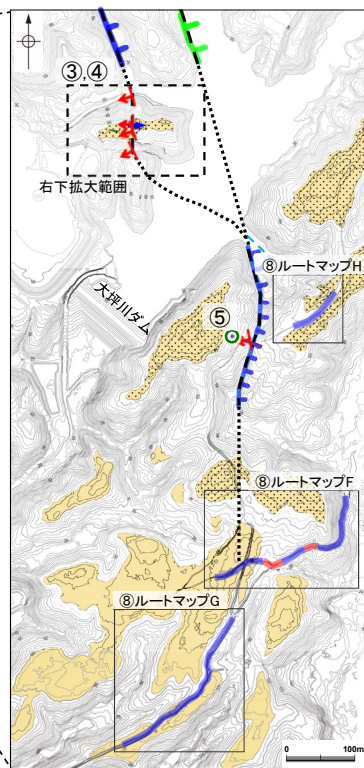
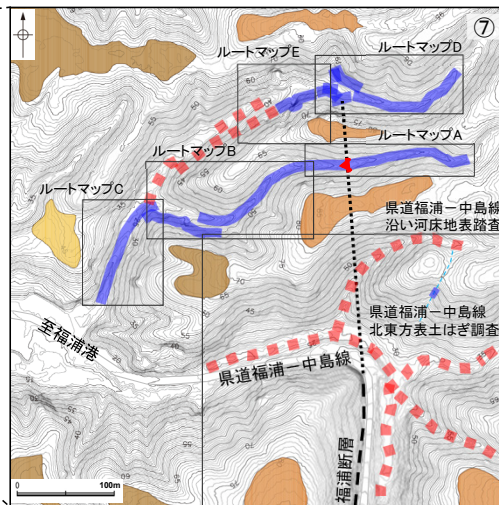
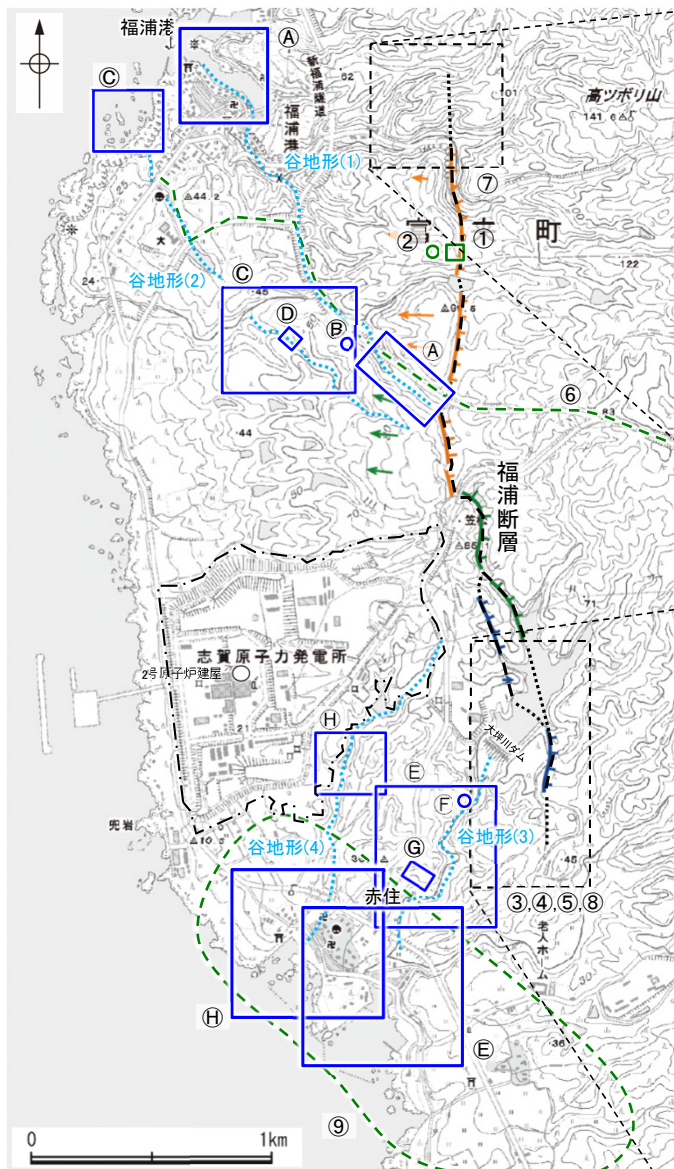
内容	位置	目的	露頭、ボーリングコアの有無		アクセス(車は発電所からの所要時間、徒歩は車を降りてからの所要時間)	
			○: 審査資料の露頭状況を確認可能 △: 審査資料の露頭状況を一部確認可能 ×: 審査資料の露頭状況を確認不可能(埋戻し済)	○: 歩行ルートあり △: 歩行ルートあるが足元悪い ×: 歩行ルートなし		
① 表土はぎ調査	受堤北方周辺 ・受堤北方尾根表土はぎ調査	断層の活動性評価	×	×	車10分	徒歩10分
② ボーリング調査	受堤北方周辺 ・FK-1孔	断層の分布を確認	○	○	車10分	徒歩0分
③ 表土はぎ調査	大坪川ダム右岸周辺 ・北道路法面表土はぎ調査 ・南道路底盤表土はぎ調査 ・大坪川ダム右岸トレンチ調査	断層の活動性評価	・北道路法面表土はぎ調査 ○ ・南道路底盤表土はぎ調査 × ・大坪川ダム右岸トレンチ調査 ○	・北道路法面表土はぎ調査 ○ ・南道路底盤表土はぎ調査 × ・大坪川ダム右岸トレンチ調査 ○	車5分	・徒歩5分 ・徒歩15分 ・徒歩5分
④ トレンチ調査						
⑤ ボーリング調査	大坪川ダム左岸 ・F-1' 孔	断層の分布を確認	○	×	車5分	徒歩50分
⑥ 反射法地震探査	福浦断層中央付近	断層の分布を確認	—	—	—	—
⑦ 表土はぎ調査 地表踏査	福浦断層北端付近 ・ルートマップA ・ルートマップB ・ルートマップC ・ルートマップD ・ルートマップE ・県道福浦-中島線沿い河床地表踏査 ・県道福浦-中島線北東方表土はぎ調査	断層の連続性を確認	・ルートマップA △ ・ルートマップB △ ・ルートマップC △ ・ルートマップD △ ・ルートマップE ○ ・県道福浦-中島線沿い河床地表踏査 ○ ・県道福浦-中島線北東方表土はぎ調査 ○	・ルートマップA △ ・ルートマップB △ ・ルートマップC △ ・ルートマップD △ ・ルートマップE △ } 足元滑りやすく アクセス悪い	車10分	・徒歩40分 ・徒歩30分 ・徒歩10分 ・徒歩40分 ・徒歩30分 ・徒歩5分 ・徒歩10分
⑧ 表土はぎ調査	福浦断層南端付近 ・ルートマップF(一部群列ボーリング調査含む) ・ルートマップG ・ルートマップH	断層の連続性を確認	・ルートマップF × ・ルートマップG × ・ルートマップH ×	・ルートマップF △ ・ルートマップG △ ・ルートマップH △ } 草木、ぬかるみあり アクセス悪い	車5分	・徒歩30分 ・徒歩20分 ・徒歩50分
⑨ 段丘面調査	福浦断層南方延長	断層の連続性を確認	—	—	—	—
⑩ 重力異常	福浦断層周辺※	深部構造を確認	—	—	—	—

※:⑩は断層周辺の全域で実施

福浦断層周辺の谷地形に関する調査一覧表

内容	位置	目的	露頭、ボーリングコアの有無		アクセス(車は発電所からの所要時間、徒歩は車を降りてからの所要時間)	
			△: 露頭あり ○: 露頭なし	○: 歩行ルートあり ×: 歩行ルートなし		
Ⓐ 地表踏査	谷地形(1)	断層の有無を確認	△	×	車10分	徒歩10分
Ⓑ ボーリング調査	谷地形(1) ・FW-1孔		○	○	車10分	徒歩0分
Ⓒ 地表踏査	谷地形(2)		△	×	車10分	徒歩20分
Ⓓ 表土はぎ調査						
Ⓔ 地表踏査	谷地形(3)		△	○	車5分	徒歩30分
Ⓕ ボーリング調査	谷地形(3) ・OT-2孔 ・OT-3孔		○	○	車5分	徒歩30分
Ⓖ 表土はぎ調査	谷地形(3)		○	×	車5分	徒歩20分
Ⓗ 地表踏査	谷地形(4)		×	○	車5分	徒歩0分
表土はぎ調査						

【調査位置図】



- 断層位置
- 推定区間
- 福浦断層の調査位置
- 福浦断層周辺に認められる谷地形
- 福浦断層周辺に認められる谷地形の調査位置
- 敷地

- 凡例
- 【段丘面】
- 高位段丘V面
 - 高位段丘IV面
 - 高位段丘III面
 - 高位段丘II面
 - 高位段丘I面
 - 中位段丘I面
 - 古期扇状地面
 - 沖積段丘面
- 【リニアメント変動地帯】
- ↑ L₁ (変動地帯である可能性がある)
 - ↑ L₂ (変動地帯である可能性が高い)
 - ↑ L₃ (変動地帯である可能性は非常に高い)
- △は地下調査点
☆は地盤調査結果の調査点を示す。

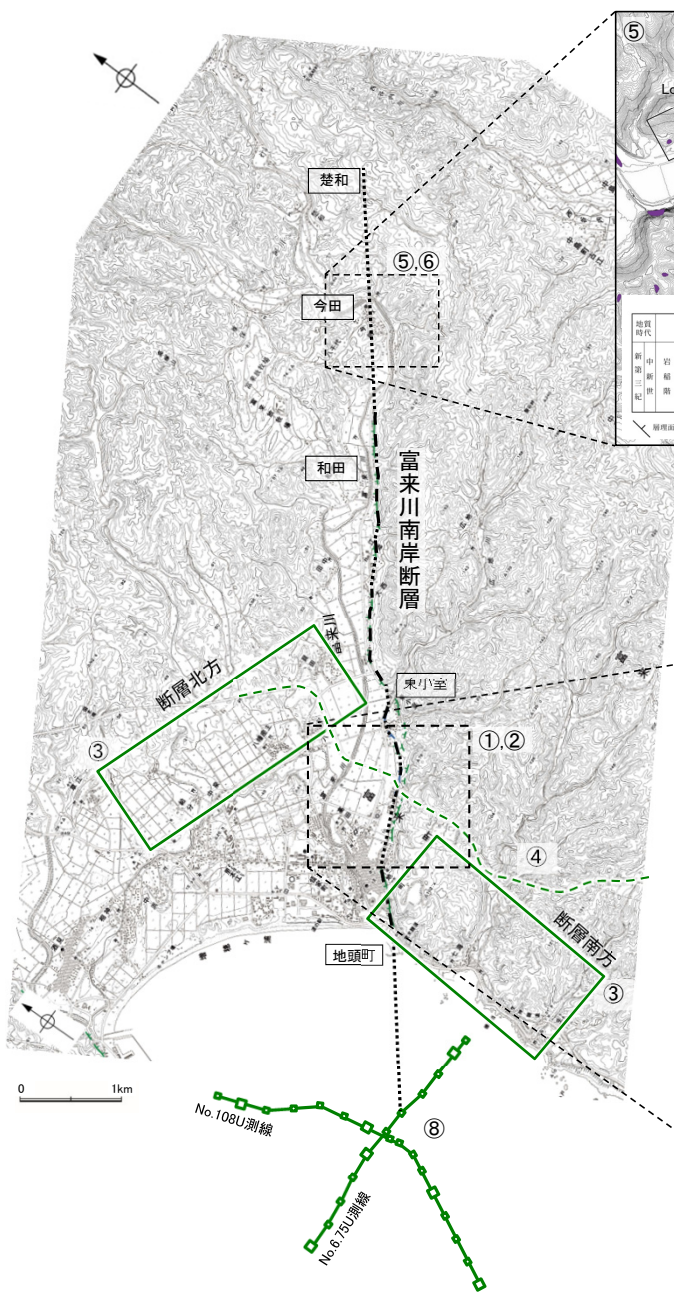
- 地表踏査による確認箇所
- 表土はぎ調査による確認箇所
- 断層確認位置

富来川南岸断層に関する調査一覧表

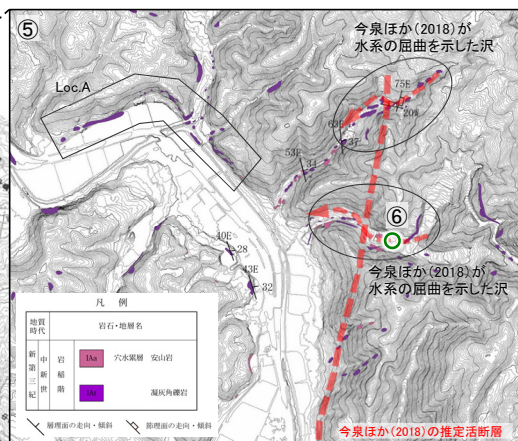
富来川南岸断層に関する調査一覧表

	内容	位置	目的	露頭, ボーリングコアの有無	アクセス(車は発電所からの所要時間, 徒歩は車を降りてからの所要時間)		
				○: 審査資料の露頭状況を確認可能 △: 審査資料の露頭状況の一部確認可能 ×: 審査資料の露頭状況を確認不可能(埋戻し済)	○: 歩行ルートあり △: 歩行ルートあるが足元悪い ×: 歩行ルートなし		
①	トレンチ調査	東小室西方	断層の活動性評価	×	×	車20分	徒歩30分
②	ボーリング調査	東小室西方 ・TJ-1孔	断層の分布を確認	○	○	車20分	徒歩0分
③	段丘面調査	富来川南岸断層北方, 南方	断層の活動性評価	—	—	—	—
④	反射法地震探査	富来川南岸断層南西部付近	断層の分布を確認	—	—	—	—
⑤	地表踏査	今田付近 ・Loc.A ・今泉ほか(2018)が水系の 屈曲を示した沢	断層の連続性を確認	・Loc.A △ ・今泉ほか(2018)が水系の屈曲を示した沢 △	・Loc.A △(道路沿いを除き足場悪い) ・今泉ほか(2018)が水系の屈曲を示した 沢 △(足場悪い)	車30分	・徒歩10~20分 ・徒歩10~30分
⑥	ボーリング調査	今田付近 ・WD-1孔	断層の連続性を確認	○	○	車30分	・徒歩10分
⑦	重力異常	断層周辺	断層の深部構造を確認	—	—	—	—
⑧	海上音波探査	富来川南岸断層南西方延長 ・No.6.75U測線 ・No.108U測線	断層の連続性を確認	—	—	—	—

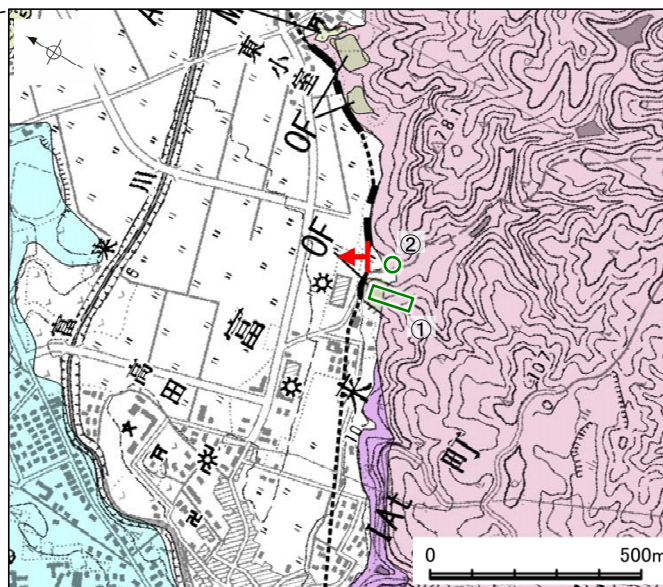
【調査位置図】



位置図



今田付近の調査位置図



東小室西方の調査位置図

地質時代	地層・岩石名
先新世	SD 砂丘砂層
	AL 沖積層
	OF 古期扇状地堆積層
	MI 中位段丘I面堆積層
第四紀	OSD 古砂丘砂層
	KNs 草本互層
中新世	KKc 谷出礫岩層
	IAs 穴水層 安山岩
第三紀	IATc 穴水層 安山岩質火砕岩 (凝灰角礫岩)
	IATf 穴水層 安山岩質~石英安山岩質火砕岩 (凝灰岩)

- 断層確認位置
- 断層位置
- 推定区間
- 調査位置
- 調査位置

※:⑦は断層周辺の全域で実施